

品番 DCL-38270YE・DCL-38270WE

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
- 本説明書は大切に保管してください。

工事店様へ

- 施工前に安全上のご注意と施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。



警告

この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容」を示します。

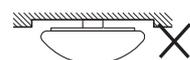


注意

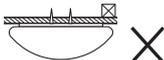
この表示は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定される内容」を示します。

警告

この器具は天井取付専用(アダプタ取付式)です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。



突出部のある天井
凹凸のある天井
掘込天井



取付強度不足の天井
補強のない場所
(ベニヤ板や石膏ボード等)



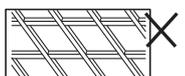
傾斜した場所



船底天井



ケースウェイに
取付いているもの



サオブチ・格子天井

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。



水ぬれ禁止

この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

周囲温度 $-5\sim 35^{\circ}\text{C}$ 以外では使用しないでください。火災の原因となります。

器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かないでください。火災・感電・落下の原因となります。



分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下等の原因となります。

調光器との併用はできません。火災の原因となります。調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換が必要です。



厳守

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店、または弊社「CSセンター」にご相談ください。

注意

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度 30°C 、1日5.5時間点灯、年間2000時間点灯。
※点検は、本説明書に従って行ってください。
周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。

- 施工前に施工説明をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本説明書は必ずお客様にお渡しください。

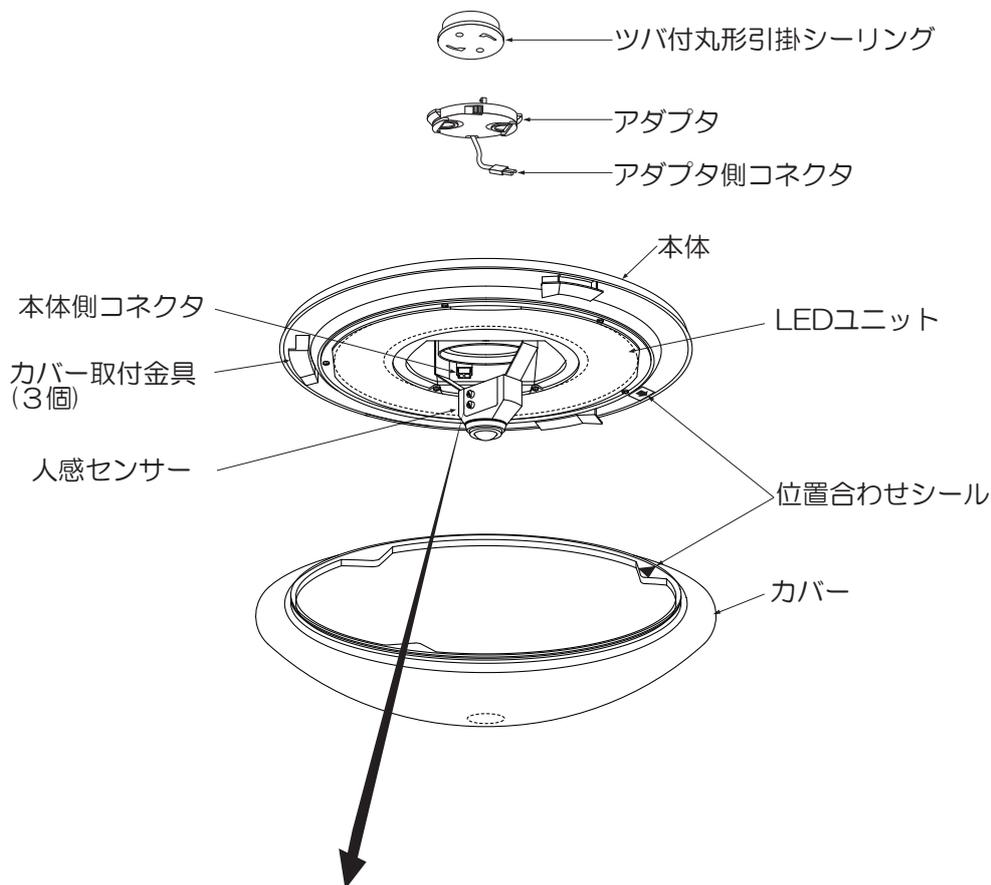
仕様

- 屋内専用
- 天井取付専用(アダプタ取付式)
- 異常温度防止機能付
- ON/OFFタイプ人感センサー付
- LEDユニットは交換不可

| 品番 | DCL-38270YE | DCL-38270WE |
|---------|------------------------|------------------------|
| 定格電圧 | 交流 100V | |
| 周波数 | 50/60Hz兼用 | |
| 消費電力 | 17.6W | |
| 入力電流 | 0.33A | |
| LEDユニット | 演色性 Ra83 電球色(2700K) | 演色性 Ra83 昼白色(5000K) |
| | LED光源寿命：40,000時間 | |
| 器具重量 | 約1.2kg | |
| 電源接続 | 配線器具(引掛シーリング・引掛ローゼット) | |

各部の名称

※下図は、簡略した図です。



付属部品



ツバ付丸形
引掛シーリング
(木ネジ付)



アダプタ



エリアマスク

点灯照度調整つまみ

点灯照度調整つまみを動かすことでセンサーが動作する明るさを設定することができます。



点灯時間調整つまみ

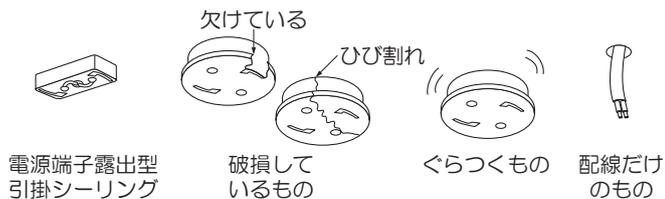
点灯時間調整つまみを動かすことでランプの点灯時間を設定することができます。



●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

① 取付け前の注意事項について

●使用できないもの(配線器具)



⚠ 警告

上記のような配線器具には、器具を取付けしないでください。火災・感電・落下の原因となります。配線器具の交換・取付けは資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。

●使用できるもの(配線器具)



⚠ 警告

配線器具は十分な強度で取付けされていることを必ず確認してください。火災・感電・落下の原因となります。

⚠ 警告



厳守

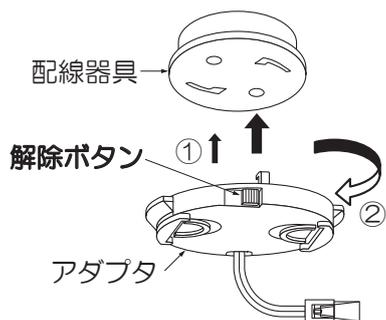
壁スイッチは必ず設けてください。動作点検確認のため必要です。

② アダプタを取付ける(作業前、必ず電源を切る)

①②アダプタを配線器具に差し込み、カチッと音がするまで右に回して取付けてください。

<アダプタを取外す場合>

①②③アダプタの解除ボタンを押しながら、左に回して取外してください。

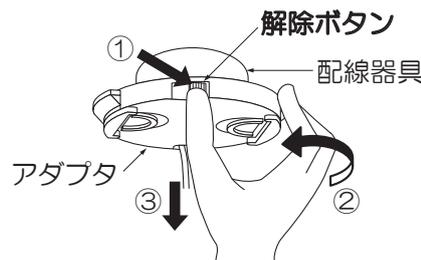


⚠ 警告



厳守

取付後、解除ボタンを押さず左右に力を加え、動かないことを確認してください。取付けが不十分な場合、落下・不点の原因となります。

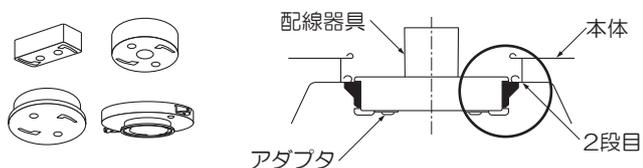


③ 本体を取付ける(取付け前、必ず本体表示を確認する)

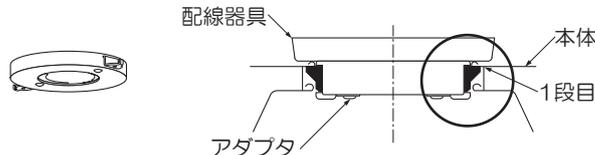
●配線器具(高さ)の種類により取付けが異なります。下記の内容に従い、取付けを行ってください。

●本体のセンター穴をアダプタに合わせ、天井に密着するまで確実に押し上げ固定してください。

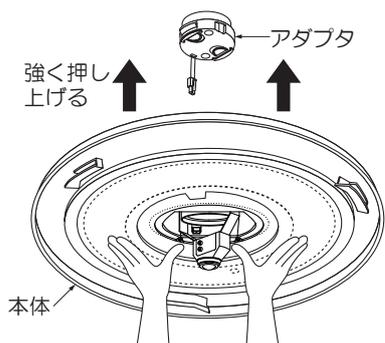
<配線器具(高さ約22mm)取付け> 2段目まで押し上げてください。



<配線器具(高さ約11mm)取付け> 1段目まで押し上げてください。



※アダプタの解除レバーの赤色が見えている場合は、本体センター穴付近を再度押し上げてください。



⚠ 警告



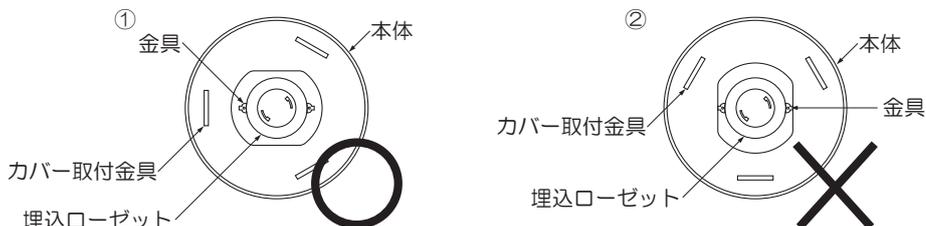
厳守

本体がカタカタするまたは簡単に回転する場合、再度本体を押し上げてください。そのまま使用すると落下の原因となります。

施工説明

<埋込ローゼットに取付ける場合>

- 配線器具が埋込ローゼットの場合は、本体に方向性がありますので注意してください。必ず①の方向で取付けてください。②の方向で取付けた場合、埋込ローゼットの金具に本体が当たり、傾くおそれがあります。



⚠ 警告

指定以外の取付けは、火災・落下の原因となります。

<本体を取外す場合>

本体センター穴付近を片手で支えながら、アダプタの解除レバーを中央側につまんで取外してください。

⚠ 警告

本体を支えないで取外すと、本体が落下する原因となります。

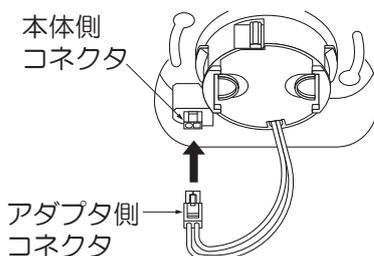


④ コネクタを接続する(作業前、必ず電源を切る)

- アダプタ側コネクタを本体側コネクタに最後まで確実に差し込んでください。

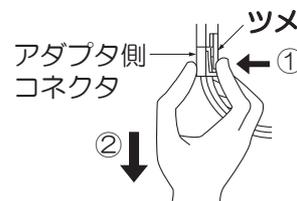
⚠ 警告

コネクタの差し込みが不完全な場合、火災の原因となります。



<コネクタを取外す場合>

- ①②アダプタ側コネクタのツメを押さえながら引き抜いてください。



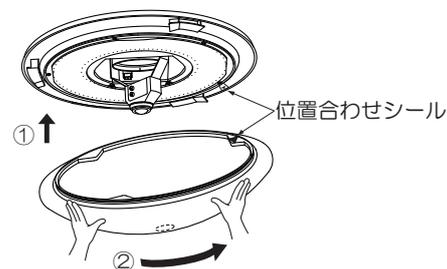
⑤ カバーを取付ける

- ①本体とカバーの位置合わせシールを合わせてはめ込んでください。
- ②カバーが止まるまで右に回してください。カバーが確実に取付いていることを確認してください。

※カバーにひび・割れ・欠け等の異常がないか確認してください。

⚠ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。



⑥ センサーを設定する

- 取付状態・点灯状態を確認してください。
 - ⑤の逆の手順でカバーを取外し、センサーを設定してください。
 - 点灯照度調整のつまみを「切」、点灯時間調整のつまみを「5秒」に合わせる。
 - ※出荷時のスイッチ設定は点灯照度調整つまみが「明るめ」、点灯時間調整つまみが「3分」となっています。
- ① プレーカー、壁スイッチをONにしてください。

| | |
|----------------|---------------------------------------|
| ⚠ 警告 | |
| ! 厳守 | 壁スイッチは常にON状態でご使用ください。 誤動作の原因となります。 |

- ② 1) 電源投入直後(停電復帰直後)から約30秒間は周囲の明るさ(照度)に関係なく点灯します。
 ※センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。
 2) その後、周囲の明るさに関係なく、人体を検知すると約5秒間照明が点灯します。検知エリアを確認してください。
- ③ 点灯時間調整つまみを動かし、点灯時間を設定してください。
 点灯照度調整つまみを動かし、センサーが動作する明るさを設定してください。
- ※モードの設定については「各部の名称」ならびに人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

●ご使用の前に安全上のご注意と取扱説明をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用方法

通常は壁スイッチをONにした状態でご使用ください。

| | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 壁スイッチが 「ON」の時 | 1. 周囲が暗くなると消灯状態になります。 |
| | 2. 人を検知すると点灯状態になります。 |
| | 3. 設定時間(5秒～180秒)点灯した後、消灯状態になります。 |
| | 4. 周囲が明るくなると消灯します。(人を検知しても照明は点灯しません。) |
| 壁スイッチが 「OFF」の時 | 1. 周囲が暗くなっても、人が近づいても、全く反応せず、消灯したままです。 |

●詳細については、人感センサーの「取扱説明書」をご参照ください。

カバーの取外し方法

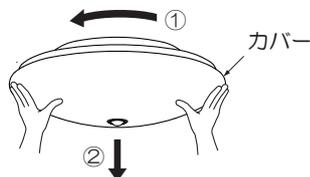
⚠ 警告 必ず電源を切り、器具とLEDが冷めてから取外してください。感電・やけどの原因となります。

1. カバーを取外す

- ①②カバーを左に回して取外してください。

2. カバーを取付ける

- 取付けは4ページの「⑤カバーを取付ける」の項をご参照ください。



ご使用に関して

〔留意点〕

- 電源投入直後(停電復帰直後)は、約30秒間は動作が安定しません。(センサーが安定するまでの時間で故障ではありません。)
 - 検知範囲に犬や猫が入った場合、動作することがありますが、故障ではありません。
 - 季節等の温度変化により、検知範囲が多少変化することがありますが、故障ではありません。
- ※センサーの動作に異常を感じた場合は、人感センサーの「取扱説明書」7ページの「修理を依頼される前に」を一度確認してください。

〔周囲の影響〕

器具の近くで使用すると以下の現象がまれにあります。

- ラジオやテレビ等の音響・映像機器への雑音。
 - リモコン機器(エアコン等)のリモコンが動作しにくくなる。
 - トランシーバやラジオコンのコントローラ等の無線機により器具が点滅する。
- ※異常を感じた場合は、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。

〔ご注意〕

- 天井の材質や構造によっては天井面が変色することがあります。
- 点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。変質・変色の原因となります。

⚠ 警告

LEDを直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は3年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
※保証期間の例外
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

1. 明るく安全に使用するために6か月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

(1)点検項目

- ・LEDが切れていませんか。
- ・正常に点灯しますか。
- ・天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- ・異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ・カバー(セード)等にひび、割れ、変形等が発生していませんか。

(2)清掃(安全のため、電源を切ってから行ってください。) 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。

- ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水を含ませた布で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・木材、紙、布等の場合は水拭きせず、柔らかい布またははたきで、こまめにホコリを落としてください。
- ・シンナー、ベンジン等の揮発性のものは使用しないでください。

2. 異常時の処置

異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または弊社「CSセンター」までお申し出ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

商品についてのご相談は **CSセンター (0570) 003-937 (ナビダイヤル 全国共通)** へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。